

清周寮便

2011年 成人式



〒121-0064
東京都足立区保木間2-18-15
社会福祉法人
青少年福祉センター 清周寮
TEL 03-3850-8573
FAX 03-3850-8509
e-mail seishuryo@mercury
.dts.ne.jp

昨年度も日暮里にあるホテルラングウで成人式を行い、十人の新成人が集まりました。後援者様のご協力のおかげで無事に三回目を迎えることができました。新成人たちも懐かしい恩師や児童福祉司さん・当時の職員さんと会うことができ、とても喜んでいました。



法人創始者の長谷場・Rディーターズ氏と

今回の式では初めてスライドショーの上映を行い、当時の新成人たちが過ごした学園・寮の様子や職員の仕事の様子を流しました。慣れない作業に担当職員は四苦八苦していましたが、会場では新成人から「懐かしい！」という言葉を聞いて今までの苦労が実ったと話していました。また、ビンゴでは今年も沢山の協賛品を頂き、来場者の皆様へ素敵な贈り物ができました。来年へ向けてより良い会になるよう、皆ながらお力をお借りし



年末年始行事

年末年始はクリスマス会・忘年会・新年会・東京タワーツアールなど盛りだくさんでした。

クリスマス会・新年会は毎年晩星学園ほきまホームと一緒に行っていきます。清周寮・ほきまホームの女性職員が中心となり、沢山の料理を作りました。

チキン・ローストビーフ・カナッペ・ちらし寿司・おせち



莓のサンタさんがいます

全ての職員の手作り料理に寮生も大満足でした。クリスマス会ではほきまホームからは即興コントを、清周寮からはダンスを披露し、とても盛り上がりました。



職員がカラオケで熱唱中!

忘年会は毎年恒例の江戸一にて、座敷を借りきり、年に一度の贅沢の日です。毎日働いている寮生の苦勞を思い、翌年も良い年になるように皆で食事をして一年を締めくくりました。職員寮生ともに食事がひと段落したらカラオケに熱中です。



22年度後援者

寄付者ご芳名（敬称略・順不同）

☆個人☆

濱田華子 岩崎信道 保谷尚志 渡部和子
古橋敬三 松本美織 寺本樹生 小川喜代子 大橋知

☆団体☆

東京少年友の会 南保木間町会 セカン
ドハーベスト 株式会社だいこう証券ビ
ジネス 地球納豆倶楽部有限会社ワイ
ッシー 東京アメリカンクラブ婦人会 り
んどうの会
ソロプチミスト東京ー弥生 あけの星会
JT将棋日本シリーズ総合事務局 三紀
商工株式会社（ミキハウス） パナソ
ニック株式会社 サントリーホールデイ
ングス株式会社 株式会社ファイフ
クス 花王株式会社 株式会社ニッセン
株式会社資生堂 チョルチョコ株式会
株式会社おやつカンパニー 株式会社タ
カラトミー 山芳製菓株式会社 ネスレ
日本株式会社 株式会社キディランド
日清シスコ株式会社 株式会社メガハウ
ス 株式会社不二家

ボランティア活動者ご芳名
（敬称略・順不同）

☆団体☆

早稲田BBS学習ボランティア
フリップモリス・ジャパン



新人職員より

今年度新たに採用された職員二名をご紹介させていただきます。

初めまして。佐藤麻代です。
大震災の3月11日が誕生日でした。大変な事が起こりました。毎日被災地の映像が流れますが、子供たちが一困っている人を助けたい」と進んで手伝いをしているそうです。素晴らしい事ですね。そんな私も人の役に立つ仕事が出来たいと思ひ、清周寮で働いています。大人も子供も関係なく皆で協力して暮らせる社会になるといいですね。



新しく清周寮で働くことになりました。脇悠香です。
ただ今料理の修業中です。寮生の母親はまだ早いですが、頼もしい姉になれるように頑張ります！
まだまだ世間知らずの未熟者ですが、どうぞ宜しくお願いしま

在寮生より

在寮生のTKさん、毎日仕事を一生懸命頑張っています。

アイスのコーンを検品するアルバイトを二ヶ月前から始めたけど、今はまだ慣れていないので大変です。
夏場は外の気温と同じくらい暑いし根気のいる作業だけど、少しずつ仕事を覚えて、手に職をつけた



新寮長より

4月1日付けにて清周寮の寮長に就任致しました黒川円と申します。
昨年度まで、児童養護施設暁星学園にて児童指導員の職に付いておりました。自立援助ホームと児童養護施設は運営自体から全く違いますが、子供たちの笑顔は何処へ行っても同じだなと感じております。

現在十二名の甘えん坊な女子寮生が生活をしております。最近の児童の傾向として、精神的に安定していず精神科にお世話になる傾向の児童が増えてきているように思えます。そんな不安定な中でも、まだまだ続いている不況に負けずに仕事の面接に向かい何度落ちても再度面接に行く寮生の姿を見ているとたくましさを感じます。今回の東日本大震災において、十代二十代の若者たちが積極的に復興の為に動いていると報道されていきました。いざとなると、力を発揮する強い若者達にパワーをもらい清周寮を活気付けて行きたいと思っております。

編集後記

今年度より清周寮便りをお送りすることになりました佐藤淳文・佐藤麻代の二名になります。
拙い記事になります。皆様にも少しでも清周寮の日常をお送りできればと思います。
これからどうぞ宜しくお願いいたし

